

<報道発表資料>

令和7年9月26日
京都市上下水道局経営戦略室

京都市上下水道局 施設マネジメントの検討結果の公表

京都市上下水道局では、今後、多くの水道・下水道施設が更新時期を迎えることから、「施設マネジメント」の一環として、長期的な視点でそれらの施設の改築更新に係る事業量・事業費の平準化を図るとともに、将来必要となる事業費及び財政収支の見通しについて検討を進めてきました。

この度、その検討結果を公表します。

1 検討の背景・目的

京都市上下水道局では、事業拡張期（水道事業では昭和40年代から50年代、公共下水道事業では昭和50年代から平成初期）に整備した大量の管路や施設（浄水場、水環境保全センター等）が順次更新時期を迎えるため、長期的かつ計画的な更新を図ることにより、持続可能な上下水道を実現することを目的として、次の事項を検討しました。

- ① 管路の更新需要の把握・平準化（100年間）
- ② 施設の更新需要の把握・平準化（50年間）
- ③ ①・②を踏まえた事業費の算出（50年間）
- ④ ③を踏まえた財政収支見通しの作成（30年間）

2 検討結果

右の二次元コードから御覧いただけます。



概要版



詳細版

3 今後に向けて

検討結果を基に、管路・施設の改築更新・耐震化を着実に推進するための建設事業計画を策定するとともに、次期ビジョン及び中期経営プランの策定について、あらゆる観点から検討を行い、持続可能な上下水道事業の実現を目指していきます。

<お問合せ先>

京都市上下水道局経営戦略室

電話：075-672-3114